

教材名	くりひろい
自立活動の区分	<p>いろいろな感覚を使う勉強:近い、遠い、高い、低いなどの感覚。</p> <p>体の動かし方の勉強:手先の使い方や力加減。思い通りに体を動かす。</p>
教材のねらい	道具を使って体の動かし方を、ゲームをしながら身につける。
使用した学年	小学部 4 年生
教材・教具の写真	
	
使用方法	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・栗に見立てた球を、火ばさみを使って、はさんで背中に背負ったかごの中に入れる。</li> <li>・同じ物をもう一組準備して、10個の栗をどちらが先にかごの中に早く入れるか競争する。</li> </ul>	
教材の有効性(おすすめポイント)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・背中にかご(箱)を背負うことで、見えない場所へ距離感を考えながら行うことができる。</li> <li>・火ばさみをもつことで、指先を使ってはさみ続ける活動ができ、巧緻性を養うことができる。</li> <li>・背中にかごを背負っているため、栗を拾うときに前かがみになってしまうと、中身が出てしまうため、膝を使って腰を低くして拾う。</li> </ul>	
教材の工夫や改善点	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・火ばさみを使うとき、指先に力が入りにくい児童は、栗を拾いやすくするため短いトングを使ってはさみやすいようにした。</li> </ul>	
備考(材料・参考資料など)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・かご(箱)、火ばさみ、トング 栗の模型 10個</li> </ul>	
おすすめしたい学年	小学部